

当社初の統合報告書『愛知製鋼統合レポート2020』を発行

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：藤岡高広）は、ステークホルダーの皆さまに向け、当社初の「統合報告書」となる『愛知製鋼統合レポート2020』を発行しました。

本報告書では、従来より掲載していたESG※1情報や財務情報を更に充実させるとともに、今年策定した2030年ビジョンを軸に、中長期的な企業価値創造およびSDGs※2達成への取り組みを含めた、持続可能な地球・社会への貢献を実現するための戦略・事業展開を紹介しています。

『愛知製鋼統合レポート2020』の主なポイントは下記のとおりです。

1. カバーストーリー「価値創造の歩み」

創業以来、継続的に新たな価値を創造してきた当社の「歴史・現在・未来」を紹介。

2. トップコミットメント

これから10年で愛知製鋼グループが到達すべき姿として今年発表した2030年ビジョン策定への思いや達成に向けた戦略、ESG経営の考え方など、未来へ向けた思いをトップ自らの言葉で発信。

3. 2030年ビジョン

取り巻く環境のリスク認識をもとに策定した2030年ビジョンの3つの経営指針と、それらを推進するカンパニーとコーポレートオフィスのビジョンおよび達成に向けた具体的施策を紹介。

4. 重要課題の再構成

これまで取り組んできた6つの「愛知製鋼の重要課題」に、新たに2030年ビジョンを組み込んで整理し、再構成。より強化した重要課題に沿ってESGの取り組み、SDGs達成への取り組みを紹介。

今後も、本レポートなどを通じてステークホルダーの皆様との積極的なコミュニケーションを推進し、当社に対するご理解を深めていただくとともに、ESGの視点で社会へ貢献してまいります。

※1 ESG: Environment（環境）、Social（社会）、Governance（ガバナンス）

※2 SDGs: Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）



表紙



内容例：2030年ビジョン

◆本レポートは、愛知製鋼ホームページよりご覧いただけます。

<https://www.aichi-steel.co.jp/csr/index.html>